

# 一九九八（平成一〇）年度 研究所報告（追録）

## 一、運営委員会の開催

### 第七回（平成一一年）

日時 三月一六日（火） 一六時  
場所 千代田校舎会議室  
議題

- ① 平成一一年度東洋学研究所研究補助費について
- ② 平成一一年度東洋学研究所副手・研究員募集について
- ③ 自己点検・評価について
- ④ 研究発表会について
- ⑤ 紀要について
- ⑥ その他

## 二、東洋学研究所研究補助費の採択課題等

### (1) 個人研究

研究者 文学部教授 渡邊 了好  
研究課題 日本にある日本語学校の外国人在学生に

研究期間 ついての実態調査  
二年

### (2) 個人研究

研究者 文学部助教授 谷口 貢  
研究課題 佐渡における民間信仰の調査研究  
研究期間 二年

# 一九九八（平成一一）年度 研究所報告

## 一、一九九八（平成一一）年度東洋学研究所運営委員会構成員

所長	教授	齋藤 喜代子
副学長	教授	今西 幹一
大学院長	教授	戸川 芳郎
"	教授	松本 寧至
"	教授	石川 忠久（九月三〇日付解嘱）
"	教授	大島 正二（一〇月一日付委嘱）

文学部	教授	針原 孝之
"	教授	林 武志
"	教授	野村 邦近
国際政治	教授	井上 翼
経済学部	教授	長谷川 日出世
"	教授	成田 修一
事務担当	主事	

## 二、運営委員会の開催

### 第一回

日時 五月一日(火) 一六時  
場所 千代田校舎会議室  
議題 ① 平成一一年度運営委員会構成員について  
② 平成一一年度事業について  
③ その他

### 第二回

日時 七月六日(火) 一七時三〇分  
場所 千代田校舎会議室  
議題 ① 「東洋学研究所集刊」第三〇集について  
② 平成一一年度講演会について  
③ その他

### 第三回

日時 一〇月一二日(火) 一六時  
場所 千代田校舎会議室  
議題 ① 構成員の一部交替について  
② 「東洋学研究所集刊」第三〇集について  
③ 平成一一年度講演会について  
④ 平成一二年度研究補助費について  
⑤ 所報「通信」について  
⑥ その他

### 第四回

日時 一二月一四日(火) 一六時  
場所 千代田校舎会議室  
議題 ① 「東洋学研究所集刊」第三〇集について  
② 平成一二年度研究補助費について

## 三、編集委員会の開催

### 第一回

日時 六月八日(火) 一六時  
場所 千代田校舎会議室  
議題 ③ 「東洋学研究所研究補助費の申請等に関する内規」の一部改正について  
④ 平成一一年度講演会について  
⑤ 所報「通信」第四号について  
⑥ その他

日時 六月八日(火) 一六時  
場所 千代田校舎会議室  
議題 ① 「東洋学研究所集刊」第三〇集の編集について  
② その他

### 第二回

日時 一二月七日(火) 一五時  
場所 千代田校舎三〇二B教室  
議題 ① 「東洋学研究所集刊」第三〇集の編集について  
② その他

## 四、講演会の開催

### 第一回

日時 九月三〇日(木) 一八時  
場所 千代田校舎二〇六教室  
演題 一九四〇年代の米中関係  
講演者 国際政治経済学部教授 山極 晃

第二回

日時 一〇月二八日(木) 一八時  
場所 千代田校舎三〇六教室  
演題 中国研究と私  
講演者 国際政治経済学部教授 中村 義

第三回

日時 十一月四日(木) 一八時  
場所 千代田校舎二〇六教室  
演題 中国書誌学の現状  
講演者 慶應義塾大学附属研究所  
斯道文庫助教授 高橋 智

編集後記

『東洋学研究所集刊』第三〇集をお届けいたします。本集には谷口貢・矢羽勝幸・田村和親・中村義・武永尚子各先生の論文を掲載いたしました。矢羽教授の論文は前集に続くものであります。一分野に限られることなく、広く各分野からご寄稿いただきましたことをありがたく思います。

昨年開催いたしました講演会の記録を掲載いたしました。山極晃教授・中村義教授はともに本年三月を以てご退任になります。が、先生方のこれまでの貴重なご研究の一端を拝聴できましたことを感謝申し上げます。外部からお招きした高橋智先生のご講演も、若手研究者の関心を喚起するものとなりました。

二〇〇〇年という世紀の節目に当り、『東洋学研究所集刊』が奇しくもまた第三〇集という整数を得たことに一種の感慨を覚えます。各関係の多くの先生方が営々と築いて来られた研究所の知的財産を、新世紀に向けてどのように継承発展させていくべきか。研究所に課せられた責務は決して軽いものではありません。学内はもとより、国内外の研究機関、研究者とのより積極的な交流を進めることは研究所の重要課題であります。

研究所の整備につとめ、充実した活動を活発に行うことができますよう、皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。

(斎藤)